

二人の武蔵（1960）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 92分
初公開日 1960/01/03

【解説】

五味康祐の同名小説を「蛇姫様」の渡辺邦男が「青蛇風呂」の吉田哲郎とともに脚色し自ら監督した本格時代劇。長谷川一夫、勝新太郎、本郷功次郎、市川雷蔵という大映の誇る四大スターが共演を果たした。

吉岡憲法の道場に平田武蔵と岡本武蔵が現れ、吉岡伝七郎と吉岡憲法をそれぞれ倒した。憲法の弟の又三郎は仇討の挑戦状を出し、一乗寺にて平田と戦い斬られた。平田は御前試合で柳生宗矩と戦い引き分けに終わり、岡本は柳生の国で九左衛門を倒した。柳生は二人の武蔵を相討ちにさせるべく、唐十官を殺したのは平田であると岡本に告げた。二人は増上寺で対決するが、そこへ真相を知る夢想権之助が現れ、唐十官を殺害したのは佐々木小次郎だと告げるのだった。

【クレジット】

監督 渡辺邦男
製作 三浦信夫
企画 山崎昭郎
原作 五味康祐
脚本 渡辺邦男
吉田哲郎
撮影 渡辺孝
美術 上里義三
音楽 山田栄一
出演 長谷川一夫
勝新太郎
本郷功次郎
市川雷蔵
中村玉緒
近藤美恵子
阿井美千子
宇治みさ子
中村鴈治郎
田崎潤
林成年
鶴見丈二
千葉敏郎
舟木洋一
小堀阿吉雄

須賀不二夫

見明凡太郎

石黒達也